

# 第2回 柏崎地域景気観測調査

— 令和6年度 第②四半期(7月～9月) —

## 【インデックス】

全産業(P. 2) 建設業(P. 3) 製造業(P. 4)  
卸売業(P. 5) 小売業(P. 6) サービス業(P. 7)

## 【調査対象数・回答状況】

業種	建設	製造	卸売	小売	サービス	全産業
調査対象数	22	35	14	16	24	111
回答数	19	26	14	10	21	90
回答率(%)	86.4%	74.3%	100.0%	62.5%	87.5%	81.1%

### 【調査方法】

柏崎地域の調査対象事業所に対し、3ヶ月ごとに【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、回答を集計し、その結果をDI値で表します。

### 【DI値とは】

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な方向性を意味します。

- ◆【業況】・・・「好転」－「悪化」
- ◆【売上】・・・「増加」－「減少」
- ◆【採算】・・・「好転」－「悪化」
- ◆【資金繰り】・・・「好転」－「悪化」
- ◆【仕入単価】・・・「下落」－「上昇」
- ◆【従業員】・・・「不足」－「過剰」
- ◆【資金借入難易度】・・・「容易」－「困難」

### 【移動平均分析】

時系列データを見る際にデータの変化が激しく、基本的な変化の傾向をつかみにくいことがありますが、移動平均分析という方法を用いることによりデータ全体の変化の傾向を掴みやすくすることができます。

ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めた過去3期分(9ヶ月分)の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。

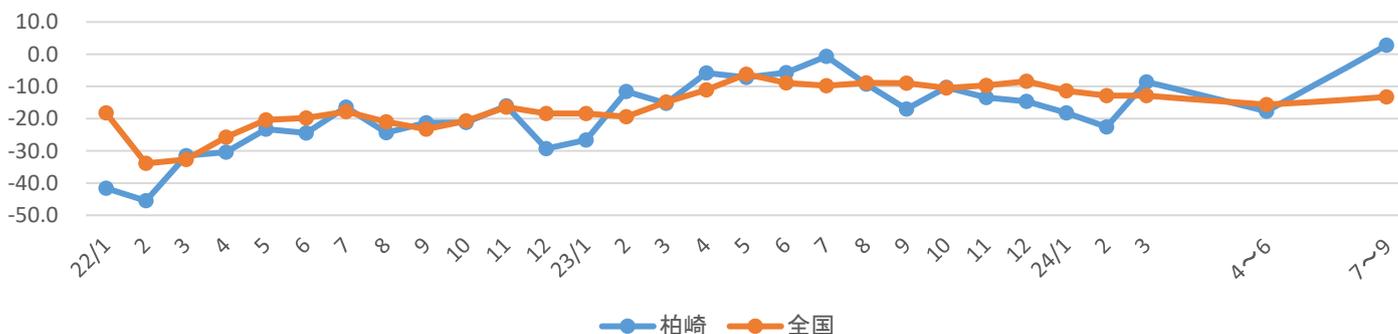


# 柏崎商工会議所

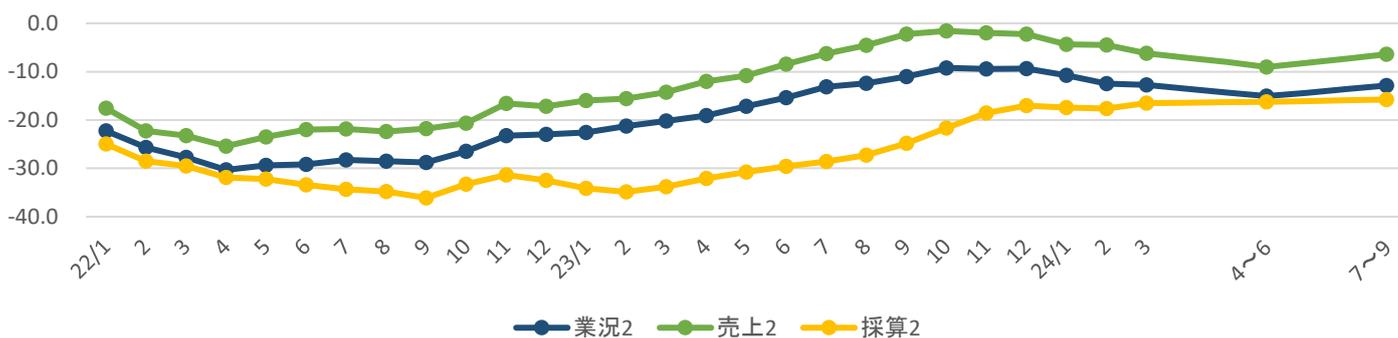
# 【全産業】

項目		令和5年度					令和6年度		
		11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	先行き見通し 10~12月
業況	柏崎	▲ 13.5	▲ 14.6	▲ 18.2	▲ 22.6	▲ 8.6	▲ 17.7	2.8	▲ 4.0
	全国	▲ 9.7	▲ 8.4	▲ 11.4	▲ 12.9	▲ 12.9	▲ 15.6	▲ 13.3	▲ 9.2
売上	柏崎	▲ 11.5	▲ 2.9	▲ 15.6	▲ 10.9	▲ 5.8	▲ 8.9	9.3	8.2
	全国	4.2	3.3	▲ 0.1	▲ 0.9	1.2	▲ 11.0	▲ 8.5	
採算	柏崎	▲ 14.8	▲ 12.5	▲ 18.6	▲ 21.5	▲ 9.7	▲ 20.0	▲ 9.0	▲ 7.9
	全国	▲ 12.0	▲ 10.6	▲ 13.3	▲ 13.8	▲ 11.9	▲ 23.2	▲ 23.1	▲ 20.4
資金繰り	柏崎	▲ 9.1	▲ 3.7	▲ 5.0	▲ 10.3	▲ 9.9	▲ 10.5	▲ 3.1	▲ 9.4
	全国	▲ 11.7	▲ 9.3	▲ 11.0	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 13.1	▲ 11.7	
仕入単価	柏崎	▲ 64.7	▲ 65.2	▲ 59.9	▲ 68.1	▲ 71.5	▲ 73.7	▲ 60.9	▲ 56.0
	全国	▲ 66.8	▲ 65.0	▲ 59.6	▲ 60.8	▲ 64.5	▲ 70.3	▲ 68.7	▲ 59.8
従業員	柏崎	18.7	23.3	15.6	24.1	36.6	33.3	43.5	43.4
	全国						21.6	22.1	
資金借入難易度	柏崎	▲ 5.1	4.1	▲ 0.1	0.3	1.6	8.2	7.7	12.5

### 【全産業】 業況DI<前年同月比>の推移



### 【全産業・柏崎】 移動平均分析



#### 【柏崎市全産業の動向】

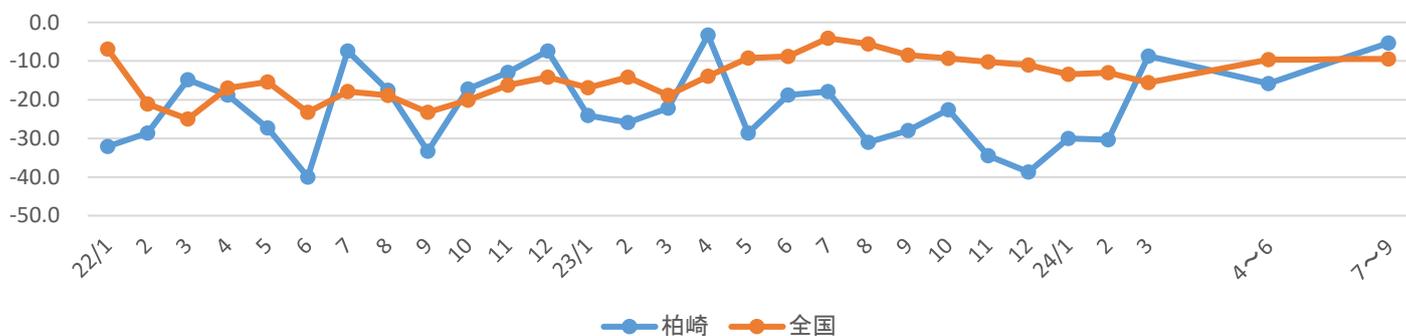
各項目とも改善がみられ、特に業況、売上DIはプラス域に好転した。

移動平均分析では、各項目やや回復傾向に推移し始め、昨年同月と比較すると採算は回復傾向に推移していることが分かるが、売上・業況は上昇、下降時期を経て昨年同月とほぼ同等の位置に推移した。

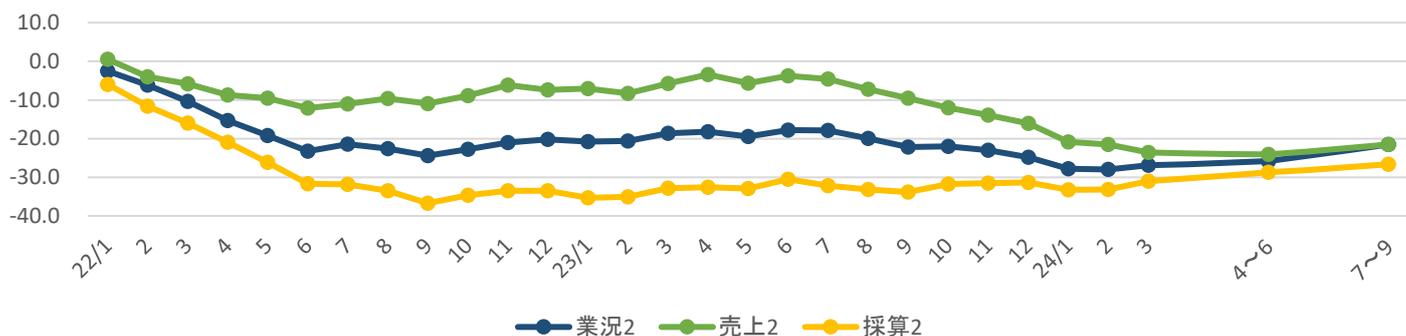
# 【建設業】

項目		令和5年度					令和6年度		
		11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	先行き見通し 10~12月
業況	柏崎	▲ 9.1	▲ 12.0	▲ 21.7	▲ 30.4	▲ 8.7	▲ 15.8	▲ 5.3	▲ 5.3
	全国	▲ 11.7	▲ 11.0	▲ 12.3	▲ 13.0	▲ 15.6	▲ 9.6	▲ 9.5	▲ 11.2
売上	柏崎	▲ 9.1	▲ 8.0	▲ 13.0	▲ 34.8	▲ 21.7	▲ 15.8	▲ 10.5	0.0
	全国	▲ 2.9	▲ 3.8	▲ 6.1	▲ 3.3	▲ 9.3	▲ 8.0	▲ 7.9	
採算	柏崎	▲ 9.1	▲ 32.0	▲ 17.4	▲ 34.8	▲ 8.7	▲ 31.6	▲ 15.8	▲ 15.8
	全国	▲ 14.9	▲ 16.6	▲ 18.8	▲ 20.2	▲ 16.9	▲ 23.0	▲ 20.8	▲ 20.4
資金繰り	柏崎	▲ 9.1	▲ 8.0	0.0	▲ 8.7	▲ 8.7	▲ 10.5	0.0	0.0
	全国	▲ 6.1	▲ 3.8	▲ 7.1	▲ 6.5	▲ 7.9	▲ 6.9	▲ 7.5	
仕入単価	柏崎	▲ 59.1	▲ 56.0	▲ 65.2	▲ 60.9	▲ 60.9	▲ 68.4	▲ 57.9	▲ 63.2
	全国	▲ 72.8	▲ 71.2	▲ 68.0	▲ 70.0	▲ 69.5	▲ 76.3	▲ 73.9	▲ 61.7
従業員	柏崎	36.4	52.0	39.1	47.8	52.2	68.4	78.9	84.2
従業員	全国						38.3	40.8	
資金借入難易度	柏崎	4.5	12.0	0.0	4.3	4.3	0.0	10.5	10.5

### 【建設業】業況DI<前年同月比>の推移



### 【建設業・柏崎】移動平均分析



#### 【当調査に寄せられた声】

・予定されていた物事が延期などで、事前に組んだ予定通りに進まず穴が開いた。

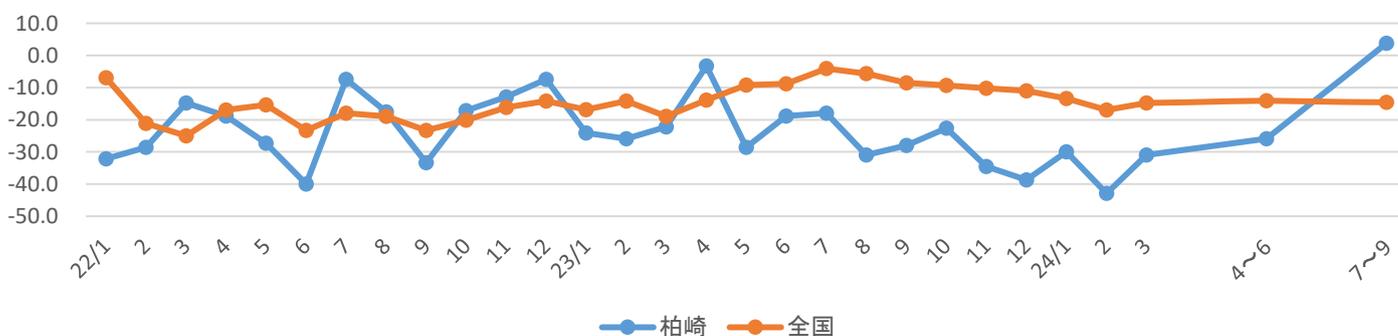
#### 【建設業の動向】

業況DIはマイナス域ながら改善。従業員DIは慢性的な人手不足が続くが、特に今期は不足感が強い結果になった。先行き見通しは各項目ほぼ横ばいが予想される。移動平均分析では、低調ながらもやや回復の傾向がみえる推移となっている。

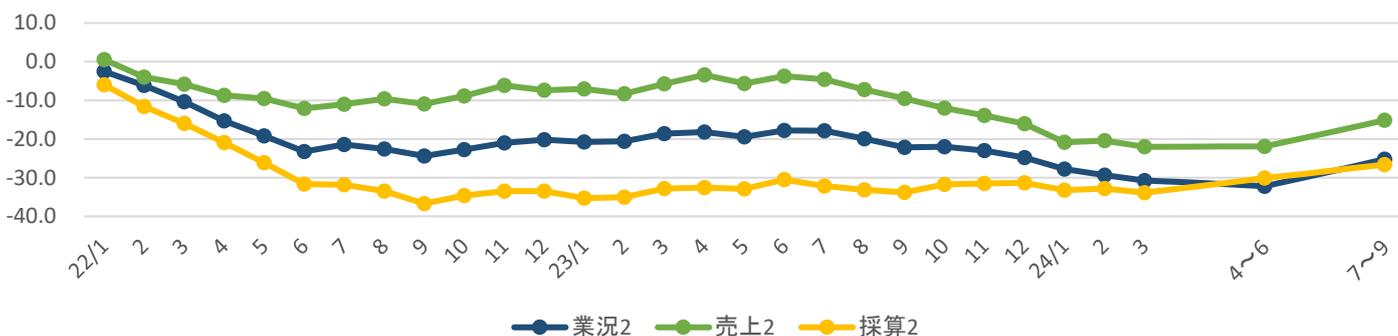
# 【製造業】

項目		令和5年度					令和6年度		
		11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	先行き見通し 10~12月
業況	柏崎	▲ 34.5	▲ 38.7	▲ 30.0	▲ 42.9	▲ 31.0	▲ 25.9	3.8	▲ 3.8
	全国	▲ 10.2	▲ 8.1	▲ 13.4	▲ 17.0	▲ 14.8	▲ 14.1	▲ 14.6	▲ 8.8
売上	柏崎	▲ 27.6	▲ 19.4	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 17.2	▲ 14.8	7.7	23.1
	全国	5.8	3.4	▲ 1.8	▲ 5.1	▲ 5.5	▲ 11.0	▲ 10.7	
採算	柏崎	▲ 34.5	▲ 32.3	▲ 36.7	▲ 32.1	▲ 37.9	▲ 14.8	▲ 11.5	▲ 3.8
	全国	▲ 11.2	▲ 10.3	▲ 13.8	▲ 15.2	▲ 14.4	▲ 22.8	▲ 23.6	▲ 19.5
資金繰り	柏崎	▲ 10.3	▲ 9.7	▲ 3.3	▲ 21.4	▲ 17.2	▲ 11.1	▲ 3.8	▲ 7.7
	全国	▲ 13.4	▲ 9.9	▲ 10.0	▲ 14.5	▲ 12.4	▲ 12.2	▲ 12.7	
仕入単価	柏崎	▲ 69.0	▲ 71.0	▲ 50.0	▲ 53.6	▲ 62.1	▲ 77.8	▲ 57.7	▲ 46.2
	全国	▲ 64.5	▲ 59.8	▲ 49.9	▲ 52.3	▲ 56.6	▲ 72.1	▲ 70.6	▲ 61.5
従業員	柏崎	0.0	6.5	3.3	3.6	10.3	22.2	34.6	23.1
	全国						18.0	17.8	
資金借入難易度	柏崎	3.4	6.5	10.0	0.0	6.9	14.8	3.8	15.4

### 【製造業】業況DI<前年同月比>の推移



### 【製造業・柏崎】移動平均分析



#### 【当調査に寄せられた声】

- ・自動車関係ピストンリングは若干ではあるが増加傾向、船用ピストンリングは減少傾向、一般顧客は低調な状況がずっと続いている。
- ・一部業種の在庫調整が見られる。一方、アジア向けについては、在庫調整が進み受注再開がみられる。全体としては低調。
- ・関東方面の仕入先もかなり受注が低調のようで、市場全体で厳しさがみられる。
- ・売上が中々上がらない、しかし材料費が10月より更に5-10%値上げされる。少ない資金を利用し材料を値上げ前に購入。なんとかならないかと屋上に遮熱ペンキを塗り、窓をDIY(中空ポリカ)で二重サッシに調整、エアコンの効率を上げ電気代が少しでも安くなる。

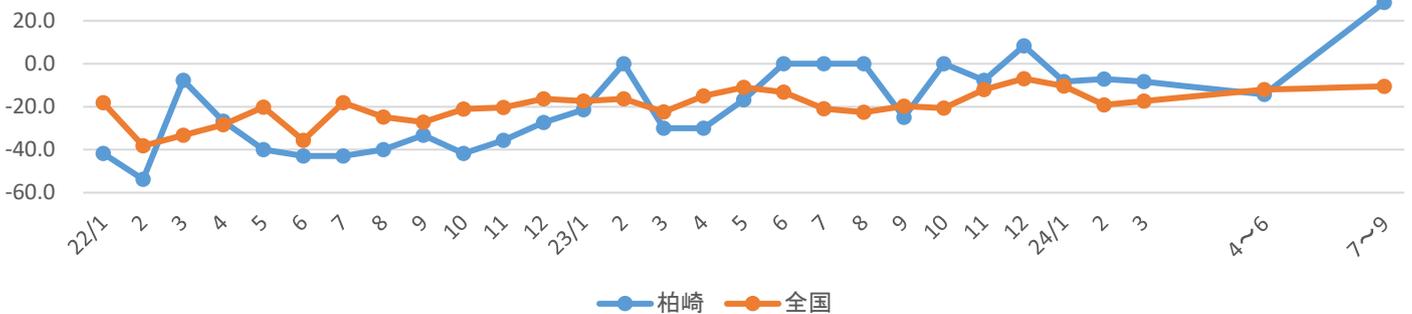
#### 【製造業の動向】

- ・低迷していた業況・売上DIはプラス域に好転。売上DIに関しては機械金属製造は「好転」と「悪化」で同数に分かれたが、一般製造(お菓子製造等)が「増加」の回答が多く後押しした。一方で採算DIは全体では前期からほぼ横ばいだが、機械金属製造は回復傾向がみられた。

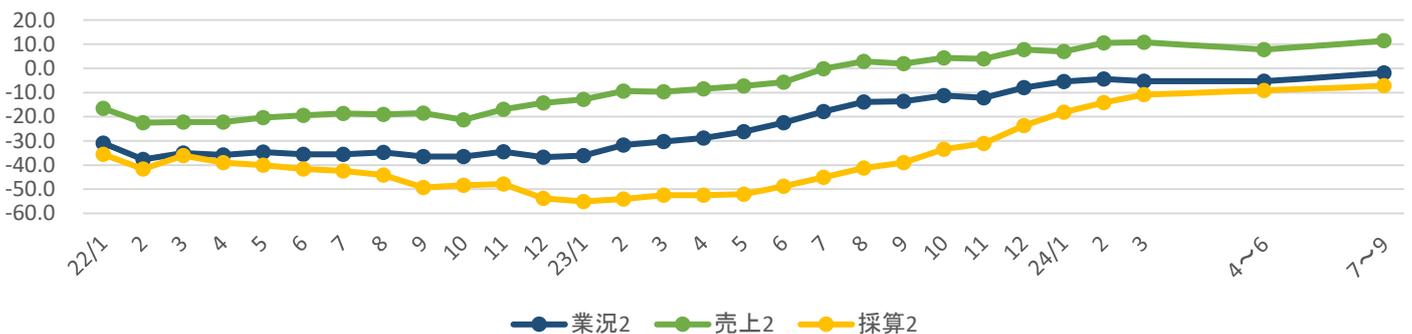
# 【卸売業】

項目		令和5年度					令和6年度		
		11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	先行き見通し 10~12月
業況	柏崎	▲ 7.7	8.3	▲ 8.3	▲ 7.1	▲ 8.3	▲ 14.3	28.6	21.4
	全国	▲ 12.0	▲ 6.9	▲ 10.4	▲ 19.2	▲ 17.4	▲ 12.0	▲ 10.5	▲ 1.7
売上	柏崎	7.7	25.0	▲ 16.7	14.3	16.7	▲ 14.3	57.1	28.6
	全国	6.5	5.5	1.4	▲ 15.5	4.7	▲ 3.6	▲ 1.6	
採算	柏崎	▲ 23.1	16.7	0.0	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	7.1	0.0
	全国	▲ 13.4	▲ 5.0	▲ 14.5	▲ 15.5	▲ 12.2	▲ 16.6	▲ 16.6	▲ 13.6
資金繰り	柏崎	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0
	全国	▲ 9.2	▲ 6.4	▲ 7.2	▲ 10.0	▲ 5.6	▲ 8.7	▲ 8.6	
仕入単価	柏崎	▲ 61.5	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 75.0	▲ 78.6	▲ 64.3	▲ 64.3
	全国	▲ 63.1	▲ 60.1	▲ 56.1	▲ 59.8	▲ 63.4	▲ 72.7	▲ 69.8	▲ 63.8
従業員	柏崎	30.8	25.0	25.0	21.4	41.7	28.6	78.6	71.4
従業員	全国						19.6	20.1	
資金借入難易度	柏崎	0.0	0.0	0.0	7.1	16.7	7.1	21.4	21.4

### 【卸売業】業況DI<前年同月比>の推移



### 【卸売業・柏崎】移動平均分析



#### 【当調査に寄せられた声】

・建設業界の需要は堅調だが域内施工力不足への対応が課題か。  
工業会は引き続き低調ではあるが設備投資抑制も限界に近づいているのではないかと推測。

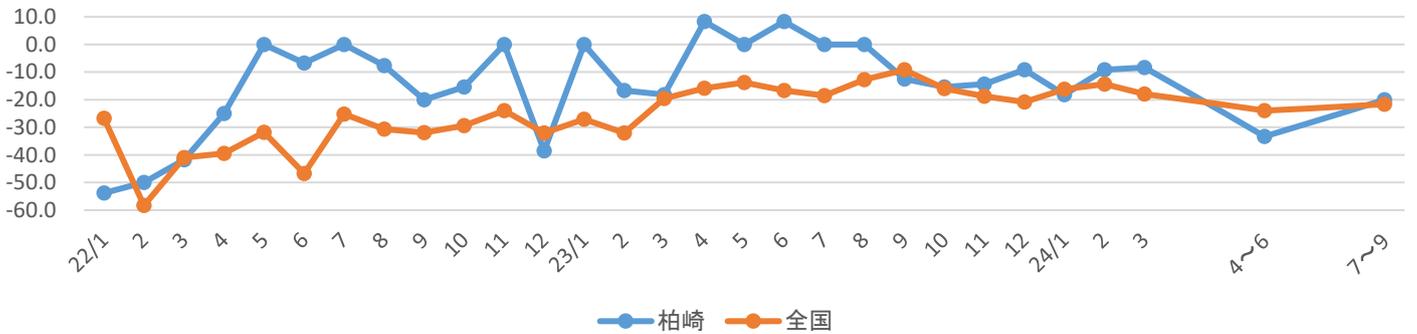
#### 【卸売業の動向】

前期は落ち込んだ項目のDI値も今期は改善がみられ、売上では事業所からの声でもあるように、建材・鋳物・機械卸売で多くの「増加」の回答があった。また、従業員DIは建設業同様に不足感の強い結果となる。

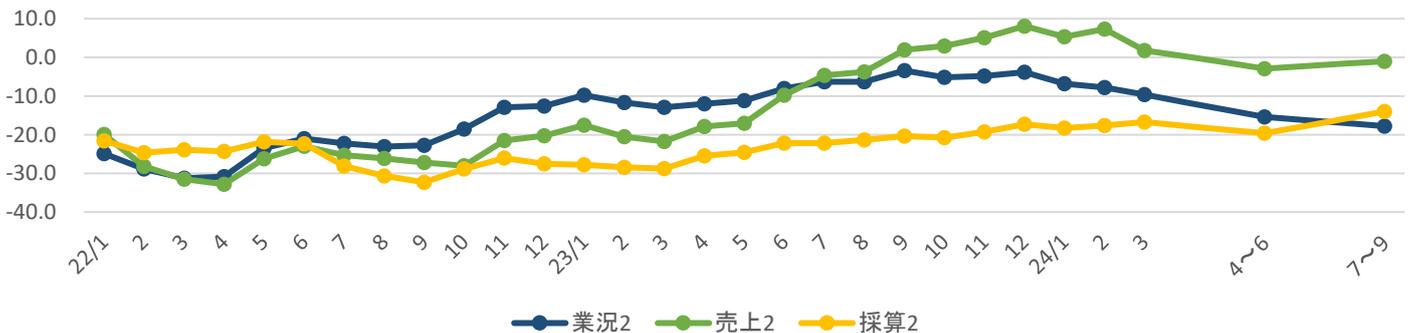
# 【小売業】

項目		令和5年度						令和6年度	
		11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	先行き見通し 10~12月
業況	柏崎	▲ 14.3	▲ 9.1	▲ 18.2	▲ 9.1	▲ 8.3	▲ 33.3	▲ 20.0	0.0
	全国	▲ 18.7	▲ 20.8	▲ 16.2	▲ 14.4	▲ 17.9	▲ 23.9	▲ 21.6	▲ 17.4
売上	柏崎	▲ 14.3	9.1	0.0	18.2	▲ 25.0	▲ 8.3	10.0	▲ 10.0
	全国	▲ 4.2	▲ 6.1	▲ 7.0	▲ 3.1	▲ 1.8	▲ 19.2	▲ 16.6	
採算	柏崎	▲ 28.6	▲ 18.2	▲ 9.1	▲ 9.1	0.0	▲ 41.7	▲ 10.0	0.0
	全国	▲ 18.7	▲ 16.1	▲ 14.7	▲ 15.2	▲ 12.5	▲ 29.5	▲ 30.2	▲ 27.3
資金繰り	柏崎	▲ 28.6	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 9.1	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0	▲ 10.0
	全国	▲ 17.9	▲ 17.8	▲ 16.9	▲ 13.7	▲ 15.1	▲ 18.6	▲ 17.0	
仕入単価	柏崎	▲ 78.6	▲ 63.6	▲ 45.5	▲ 81.8	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 50.0
	全国	▲ 72.2	▲ 71.4	▲ 64.9	▲ 67.0	▲ 73.2	▲ 65.2	▲ 63.0	▲ 55.0
従業員	柏崎	21.4	27.3	27.3	45.5	41.7	33.3	50.0	50.0
	全国						13.5	12.9	
資金借入難易度	柏崎	▲ 21.4	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 16.7	▲ 8.3	0.0	0.0

### 【小売業】業況DI<前年同月比>の推移



### 【小売業・柏崎】移動平均分析



#### 【当調査に寄せられた声】

・新学期に向けて不足分を買い足したり、文化祭で必要な道具を買いそろえる学生のお客様が多かったです。10~12月は来年の手帳など、年末に向けての買い物に期待しています。

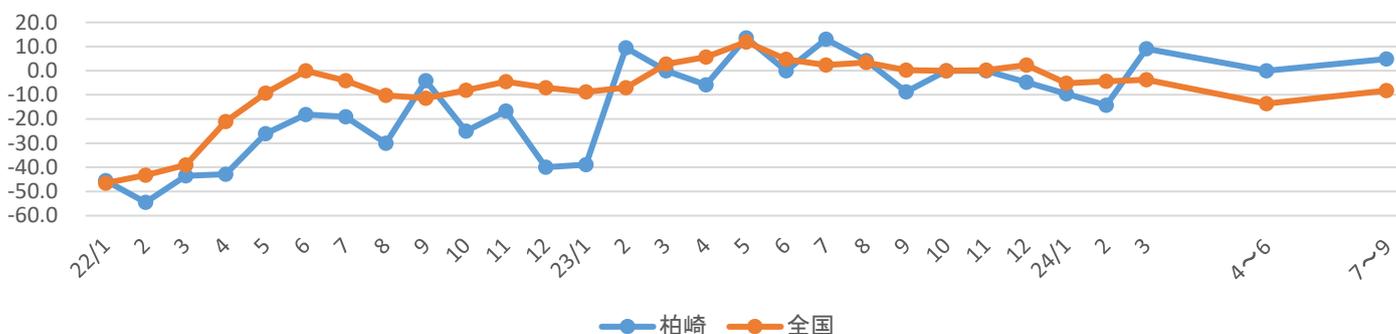
#### 【小売業の動向】

売上DIはプラス域に好転し、採算DIもマイナス域ながら改善がみられた。一方で業況DIは低調で移動平均分析では他の業種とは異なり業況が一番低く推移しており足元の景況感としては実際より悪いイメージの事業所が多いことが予想される。

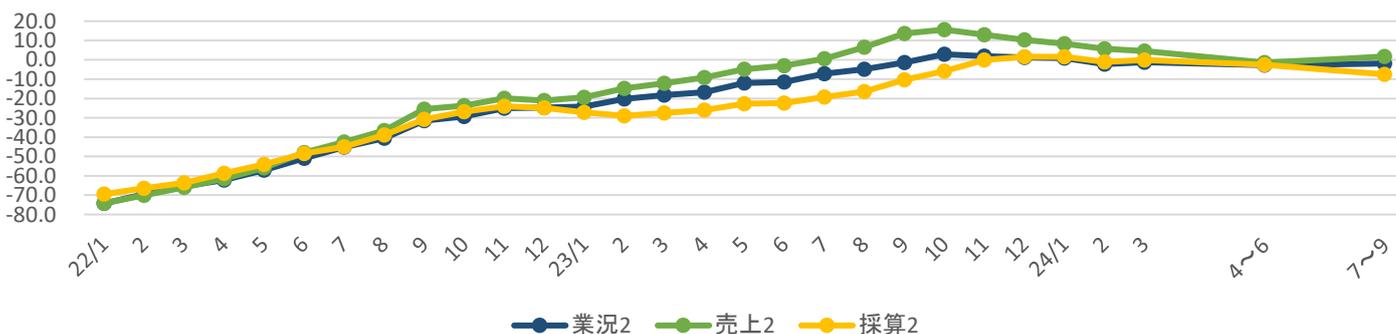
# 【サービス業】

項目		令和5年度						令和6年度	
		11月	12月	1月	2月	3月	4~6月	7~9月	先行き見通し 10~12月
業況	柏崎	0.0	▲ 4.8	▲ 9.5	▲ 14.3	9.1	0.0	4.8	▲ 14.3
	全国	0.2	2.4	▲ 5.2	▲ 4.4	▲ 3.8	▲ 13.7	▲ 8.2	▲ 4.3
売上	柏崎	▲ 4.8	0.0	▲ 14.3	▲ 9.5	13.6	9.1	9.5	▲ 14.3
	全国	12.9	14.3	▲ 7.6	8.3	14.8	▲ 7.7	▲ 2.6	
採算	柏崎	9.5	9.5	▲ 14.3	▲ 14.3	4.5	▲ 9.1	▲ 4.8	▲ 14.3
	全国	▲ 5.1	▲ 4.9	▲ 7.6	▲ 6.4	▲ 6.0	▲ 19.9	▲ 19.6	▲ 17.2
資金繰り	柏崎	0.0	9.5	▲ 4.8	▲ 9.5	▲ 4.5	▲ 13.6	▲ 9.5	▲ 23.8
	全国	▲ 9.5	▲ 6.5	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 9.2	▲ 12.8	▲ 9.6	
仕入単価	柏崎	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 81.0	▲ 76.2	▲ 81.8	▲ 68.2	▲ 71.4	▲ 66.7
	全国	▲ 62.6	▲ 63.3	▲ 61.4	▲ 59.3	▲ 62.8	▲ 69.7	▲ 69.3	▲ 60.2
従業員	柏崎	19.0	19.0	4.8	19.0	45.5	27.3	14.3	33.3
	全国						23.8	24.6	
資金借入難易度	柏崎	▲ 9.5	4.8	▲ 4.8	0.0	0.0	9.1	9.5	9.5

### 【サービス業】業況DI<前年同月比>の推移



### 【サービス業・柏崎】移動平均分析



#### 【当調査に寄せられた声】

- ・運転士不足により、休日ダイヤ中心にダイヤカットを10月1日より実施しました。
- ・例年7~9月は、仕事が減少する時期であるが、今年は本当に厳しい。先行きも暗い。
- ・社員が減った事により、一人当たりの生産性を見直し、好転しています。

#### 【サービス業の動向】

各項目ともほぼ横ばいとなった。先行き見通しは悪化傾向にあり、今後を不安視する声も聞かれた。一般サービス(美容室、自動車整備、印刷等)では特に今期より先行きの回答が悪化・減少が多く、落差が激しかった。

## 【補足】

※令和6年4～6月以降の「全国」のデータは中小企業庁と独立行政法人中小企業基盤整備機構が共同で取りまとめた「中小企業景況調査」結果を反映しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構HP ([https://www.smrj.go.jp/research\\_case/survey/](https://www.smrj.go.jp/research_case/survey/))

※移動平均分析は3期分(9ヶ月分)の平均値となりますが、過去のデータが単月調査のため、下記のようにさせていただきます。

①前回調査: 調査月(3ヶ月分)+過去6ヶ月分(単月)÷7

②今回調査: 調査月(3ヶ月分)+前回分(3ヶ月分)+過去3ヶ月分(単月)÷5

③次回調査: 調査月(3ヶ月分)+前回分(3ヶ月分)+前々回分(3ヶ月分)÷3

～

(以降は③の方法で運用いたします。)